

オリンピックの年に

東高17回 牛尾忠子

17回生は、オリンピックの年に同窓会をするのが恒例となっている。昨年の9月に開催し、出席者は61人。奈良や岡山、鳥取、関東からも参加があった。

卒業から40年余り。名札を見て氏名を確認するという状況。しかし、話をしていたら、心はすっかり高校時代。思い出話に始まり、仕事や家庭の話等々、飲んで食べてしゃべって：あつという間に時間が過ぎ、次回の再会を約束して散会した。

30年にして立つ

東高49回 幹事

卒業して13年。やっと社会的責任の一端を担う役を任せられ「30年にして立つ」を模索するこのごろです。

2007年、二度目の同窓会に140人が参加し、懐旧談で賑わいました。次回の予定は不明ですが、多数の参加をお待ちしています。

支部だより

東生会東京支部の近況

東京支部の集いを開催

東生会東京支部（支部長石川直之（東高8回））は、姫路東高校の卒業生で関東の在住者を会員として昭和42年に設立されました。東京支部

の会員は、現在1500人に達していますが、東京支部では各回ごとに選出した幹事約90人の中から15人の運営委員をお願いし、幹事会と運営委員

会を開催して

「東京支部の集い」などの企画、運営をおこなっています。

昨年の「東京支部の集い」は10月25日、正午から約140人の方々に出席いただき、虎ノ門パストラルで開催しました。

当日は、東生会本部からは、大西壬会長や常任幹事の川島秀介様、学校からは森本茂教頭（東高23回）、校内幹事の井上恒先生（東高20

回）と大野純子先生（東高36回）の先生方と、旧職員の宮村久美子先生（音楽担当）にもご出席いただきました。

また、東京支部では姫路西高の白城会東京支部との交流もおこなっていますが、同会の役員の方々と兵庫県および姫路市の東京事務所長・川島正昭氏（東高26回）など大勢の来賓の方にも出席いただきました。

最近では、関東への大学進学者も増加しておりますが、当日は昨春大学に進学した学生を含め約20人の学生会員も出席し、世代を超えた交流も活発におこなうなど、おかげさまで、盛大で有意義な「集い」を開催することができました。

今年の「東京支部の集い」は、11月29日（日）、正午から学士会館（千代田区神田錦町）で開催します。

姫路東高創立百周年の年でもあり、例年にまして盛大に「集い」を開催したいと考えております。関東在住の会員をはじめ、関係者の皆様のご出席と、当支部へのご支援の程をよろしくお願いいたします。

運営委員長

東高13回 林雄作

姫路市役所東生会

本会は、姫路市議会議員・市職員を中心に東高卒業生が30人以上所属しています。

市役所の業務は、市民生活に関したさまざまな分野にわたります。また、複雑化する現代社会においては、「住民」や「地域」にもっとも近い行政として重要な役割を担っています。

卒業生のみなさん！在校生のみなさん！

私たちの卒業した高校がある姫路市が、全国にそして世界に誇れる姫路市となりますよう、一緒にがんばりましょう！